

第 48 回 APBF 選手権マレーシア大会

日本代表選抜試合要項

(オープン)

登録チーム (チーム番号はドローで決定しました)

1. 大橋：大橋正幸・平田隆彦・岩田浩昭・長浜武彦・田中陵華・原田智幸
2. 成田：前田尚志・林伸之・平田眞・清水康裕・清水誠也・成田秀則
3. 寺本：井野正行・今倉正史・寺本直志・加来浩・古田一雄・横井大樹

※参加者全員に交通費を、開催地から 100km 以上離れた場所に居住するプレイヤーに宿泊費を支給します。金額については会報 57/2 (2010 年 7・8 月号) 81 ページを参照ください。

コンベンションカード

参加各ペアのコンベンションカードを同封しましたのでご確認ください。なお、この要項およびコンベンションカードは参加者全員にお送りしています。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2♣/2♦オープン (強いハンドを持つ/持たないは自由) に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は、試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

予選・決勝共通事項

- ◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止となります。(一般の観戦者は観戦可能)
- ◎出場メンバーは手洗いの際を含めてプレイ中の喫煙を禁止します。
- ◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。携帯電話はプレイ中のメール受信も禁止です。必ず電源をお切りください。どうしても電話連絡が必要な方は携帯電話をディレクターにお預けください。

予選 (会場：四谷 BC)

3 チームによる 1 ラウンド 16 ボードのショートラウンドロビンを行います。

11 月 20 日 (土)	1. 10:00 ~ 12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	2. 12:15 ~ 14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	3. 15:15 ~ 17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	4. 17:30 ~ 19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
11 月 21 日 (日)	5. 10:00 ~ 12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	6. 12:15 ~ 14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	7. 15:15 ~ 17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	8. 17:30 ~ 19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3

◎ラインアップは奇数ラウンド開始前に 2 ラウンド分まとめて記入していただきます。ホーム・ビジットの区別をつけず、別個に記入した後互いに同時に公開します。奇数ラウ

ンドから偶数ラウンドへの移行時のプレイヤーの入れ替えは、座るサイドが変わる変更は認めませんがそれ以外の変更は自由に行えます。

- ◎奇数ラウンドの 16 ボード終了後、すぐに EW ペアは別のテーブルに移動し、次の 16 ボードをプレイします。偶数ラウンドのプレイ終了後チームメイトとスコアをあわせて頂きます。2 ラウンド毎に 2 チームとの 16 ボードのスコアをそれぞれ WBF-VP スケールで VP に換算します。
- ◎ VP 合計の多い 2 チームが決勝に進出します。2-3 位がタイとなった場合は、全試合の IMP 得点と IMP 失点をそれぞれ合計し、総得点÷総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同点の場合は直接対戦の獲得 IMP の多いチームを上位とします。
- ◎試合開始後 30 分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、失格チームとの対戦結果はすべて無効とし、残りチーム間の対戦結果の合計で順位をつけます。出場回数は失格チームとの対戦も回数に含まれ、失格後の対戦は任意の 4 名が出場したものとしします。
- ◎ 8 ラウンド中 4 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、2 位以内に入っても決勝への参加の権利を失います。この場合、決勝進出チームは下位のチームに繰り下げとなります。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

決勝 (会場：四谷 BC)

予選から進出の 2 チームで、20 ボード× 6 ラウンドの IMP による KO 戦を行います。

12 月 11 日 (土) 1. 10:00 ~ 12:50

2. 13:30 ~ 16:20

3. 16:40 ~ 19:30

12 月 12 日 (日) 4. 10:00 ~ 12:50

5. 13:30 ~ 16:20

6. 16:40 ~ 19:30

- ◎予選上位チームがホームチームに第 1, 4, 5 ラウンドになるか第 2, 3, 6 ラウンドになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始 10 分前までに、ホームチームは開始 5 分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎予選での直接対戦のラウンドの IMP 得失点合計のうち、上位チームの得点が多い場合は IMP 差の 1/2、下位チームの得点が多い場合は IMP 差の 1/3 を直接対戦の得点の多いチームにキャリーオーバーとして加算します。(最大 24IMP)
- ◎ 120 ボード終了後、キャリーオーバーを含めた獲得 IMP が同じ場合は、8 ボードの IMP によるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎決勝で勝ったチームを PABF オープンチーム日本代表とします。
- ◎第 4 ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード (敗北宣言) できます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとしします。
- ◎ 6 ラウンド中 3 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

第 48 回 APBF 選手権マレーシア大会

日本代表選抜試合試合要項

(ウィメンズ)

出場チーム (チーム番号はドローで決定しました)

1. 柳澤：高坂めぐみ・星維子・津守和子・榎本恵子・木村裕子・柳澤洋子
2. 宮国：太田裕子・丸山洋子・関澤美穂・勝部雅子・大手瑠利・宮国亜矢子
3. 信太：信太美千子・浅越ことみ・小室洋子・家治志磨子・三輪安紀子・大塚昌子
4. 西田：西田奈津子・坂本みどり・島村京子・伴野和子・高崎恵・柳澤彰子

※参加者全員に交通費を、開催地から 100km 以上離れた場所に居住するプレイヤーに宿泊費を支給します。金額については会報 57/2 (2010 年 7・8 月号) 81 ページを参照ください。

コンベンションカード

参加各ペアのコンベンションカードを同封しましたのでご確認ください。なお、この要項およびコンベンションカードは参加者全員にお送りしています。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2♣/2♦オープン (強いハンドを持つ/持たないは自由) に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は、試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

予選・決勝共通事項

- ◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止となります。(一般の観戦者は観戦可能)
- ◎出場メンバーは手洗いの際を含めて試合中の喫煙を禁止します。
- ◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。携帯電話はプレイ中のメール受信も禁止です。必ず電源をお切りください。どうしても電話連絡が必要な方は携帯電話をディレクターにお預けください。

予選 (会場：四谷 BC)

4 チームによる 1 ラウンド 20 ボードのダブルラウンドロビンを行います。

11 月 20 日 (土)	1. 10:00 ~ 12:50	1 vs 4	2 vs 3
	2. 13:30 ~ 16:20	3 vs 1	4 vs 2
	3. 16:40 ~ 19:30	1 vs 2	3 vs 4
11 月 21 日 (日)	4. 10:00 ~ 12:50	1 vs 4	2 vs 3
	5. 13:30 ~ 16:20	1 vs 3	2 vs 4
	6. 16:40 ~ 19:30	1 vs 2	3 vs 4

- ◎ 1st RR は対戦表の左側の番号のチームがホームチームになります。1st RR 終了時の順位が 2nd RR のチーム番号になり、1st RR の直接対戦でホームチームはビジティングチームに、ビジティングのチームはホームチームになります。

- ◎ラインアップは毎ラウンド開始前にビジティングチームは 10 分前、ホームチームは 5 分前までに記入していただきます。
- ◎ WBF-VP スケール (20 ボード用) を使用し、合計 VP の多い 2 チームが決勝に進出します。2-3 位がタイとなった場合は、全試合の IMP 得点と IMP 失点をそれぞれ合計し、総得点÷総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同点の場合は直接対戦の獲得 IMP の多いチームを上位とします。
- ◎試合開始後 30 分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、失格チームとの対戦結果はすべて無効とし、残りチーム間の対戦結果の合計で順位をつけます。出場回数は失格チームとの対戦も回数に含まれ、失格後の対戦は任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎ 6 ラウンド中 3 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、2 位以内に入っても決勝への参加の権利を失います。この場合、決勝進出チームは下位のチームに繰り下げとなります。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

決勝 (会場：四谷 BC)

予選から進出の 2 チームで、20 ボード× 6 ラウンドの IMP による KO 戦を行います。

12 月 11 日 (土) 1. 10:00 ~ 12:50

2. 13:30 ~ 16:20

3. 16:40 ~ 19:30

12 月 12 日 (日) 4. 10:00 ~ 12:50

5. 13:30 ~ 16:20

6. 16:40 ~ 19:30

- ◎予選上位チームがホームチームに第 1, 4, 5 ラウンドになるか第 2, 3, 6 ラウンドになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始 10 分前までに、ホームチームは開始 5 分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎予選での直接対戦のラウンドの IMP 得失点合計のうち、上位チームの得点が多い場合は IMP 差の 1/2、下位チームの得点が多い場合は IMP 差の 1/3 を直接対戦の得点の多いチームにキャリアオーバーとして加算します。(最大 24IMP)
- ◎ 120 ボード終了後、キャリアオーバーを含めた獲得 IMP が同じ場合は、8 ボードの IMP によるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎決勝で勝ったチームを PABF ウィメンズチーム日本代表とします。
- ◎第 4 ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード (敗北宣言) できます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎ 6 ラウンド中 3 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。